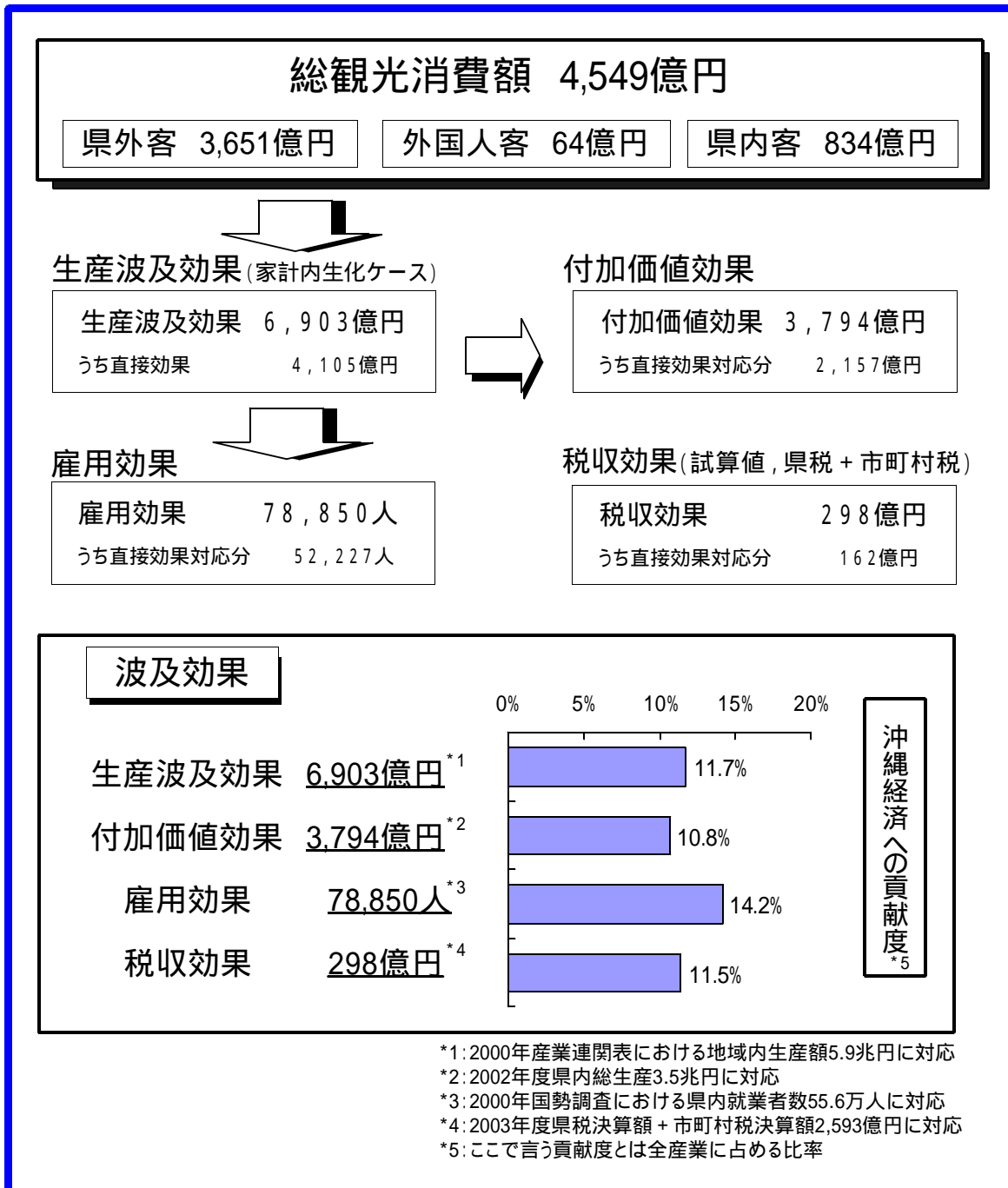


経済波及効果（平成16年度）

平成16年における県外からの入域観光客数は515万人、県民の県内旅行客数は640万人で、沖縄県内での旅行消費額は4,549億円と推計される。このうち県外観光客は3,651億円で全体の約8割を占める。

旅行消費による経済波及効果（生産波及効果）は、6,903億円となり、沖縄経済の11.7%に相当する。また、雇用波及効果は78,850人に及び、本県全体の14.2%に相当する。

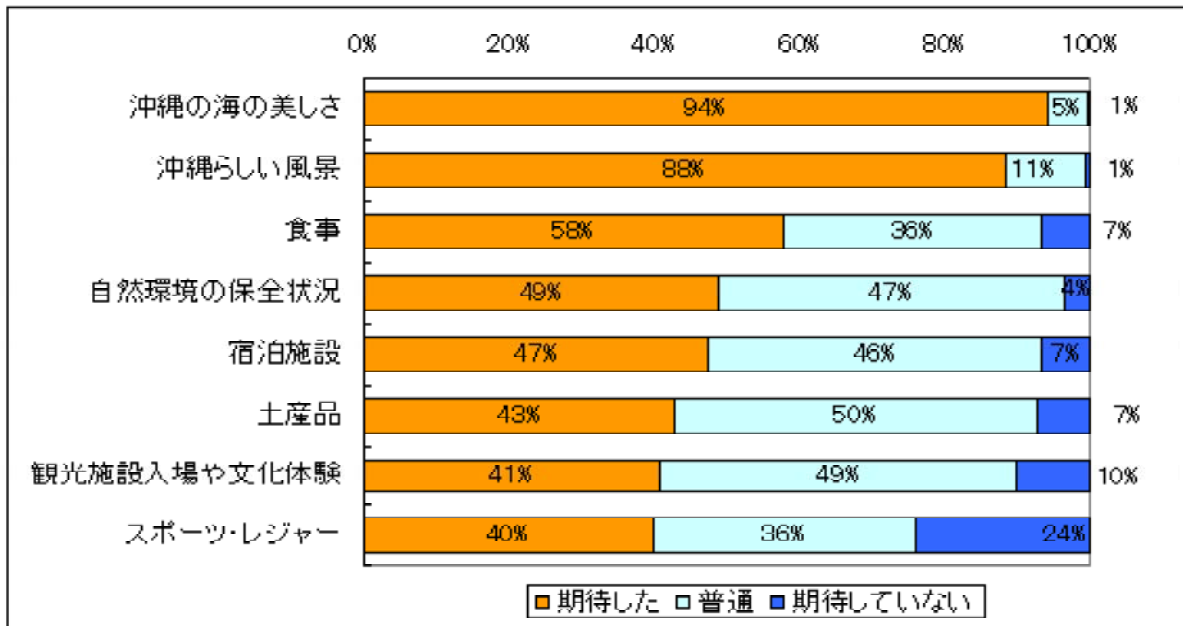


3 沖縄観光客満足度調査

ア 旅行前の期待度

「沖縄の海の美しさ」、「沖縄らしい風景」で、特に“期待した”比率が高く、約9割となっている。重要な観光資源であることがわかる。これに比べ観光メニュー関係（土産品、観光施設、スポーツ・レジャー）は相対的に“期待した”比率は低くなっている。「食事」、「宿泊施設」は比較的高い比率となっている。

また、「自然環境の保全状況」に関する期待度は、5割程度であり、低くなっている。



資料：平成18年度沖縄観光客満足度調査

イ 旅行の満足度

「沖縄らしい風景」、「沖縄の海の美しさ」という沖縄の観光資源に対しては、「旅行全体」よりも高い満足度の点数となっている一方で、「自然環境の保全状況」は、相対的に点数が低い。また、「観光施設入場や文化体験」、「食事」、「宿泊施設」、「土産品」などの観光メニューにおいても相対的に点数が低くなっている。

交通関係については、特に点数が低くなっており、「路線バスの便数」、「渋滞状況」などは、約4割が不満を感じている状況である。